



# 消防だより 119

## 洞爺湖消防団 秋季消防演習を実施

洞爺湖消防団(団長 寺島勉)では、10月21日(木)午後2時より洞爺湖温泉「洞爺湖ビクターセンター」において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「火山科学館シアタールームから出火した」と想定で、消防車と救急車が出動し、消防職・団員による実践さながらの緊迫した消火活動訓練が行われました。指揮命令の的確な伝達や、連携のとれた放水隊形など、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、更なる技術の向上を確認しました。



本番さながらの秋季消防演習

ら日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。

## 住宅用火災警報器に関するアンケート調査のお礼

洞爺湖消防署では、このたび各自自治会のご協力を得て、住宅用火災警報器に関する設置率のアンケート調査を、洞爺湖町すべての世帯を対象に実施しました。

今回の調査に際しお忙しいところ、皆様にはアンケート調査にご回答をいただき誠に有難うございました。おかげをもちまして洞爺湖町管内における設置率についての資料を作成することができました。また、各自治会長をはじめ、役員の方々にはアンケート配布・回収等にご配慮頂き、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

なお、今回の調査結果につきましては、回覧により皆様に公表させていただきますとともに、今後とも消防業務に深くご理解

とご協力をよろしくお願いいたします。

また、住宅用火災警報器に関するご質問や問い合わせ、説明会等のご希望がありましたらお気軽に、洞爺湖消防署 ☎ 76 2119(温泉分署) ☎ 73 1119(洞爺分署) ☎ 87 2119へご連絡をお願いします。

## 高齢者住宅の防火査察を行う

洞爺湖消防署及び洞爺湖消防団では、町内の独り暮らし



高齢者の住宅を防火査察する女性団員

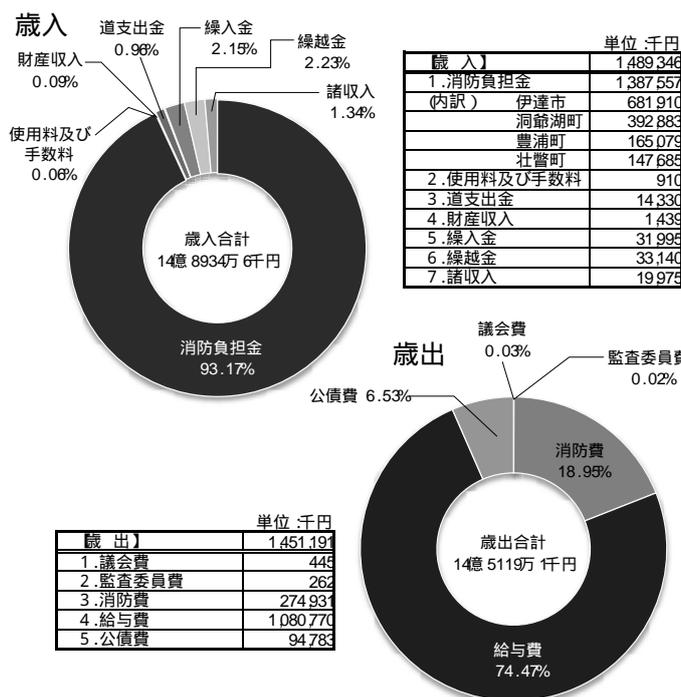
の高齢者宅等を訪問し防火査察を実施しました。毎年寒さが厳しくなるこの時期に消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火気を使用す

## 西胆振消防組合平成21年度決算概要

平成21年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、各消防署(支署)の活動経費に充てられます。

西胆振消防組合決算概要については、西胆振消防本部総務課(☎ 21-5000)まで問合わせください。



fire

平成22年10月1日〜10月31日現在

火災件数 449件

救急件数 3件

統一標語  
「消したかな」  
あなたを守る

合言葉  
器具周りの点検を行い、また、住宅用火災警報器の設置状況の確認、設置を呼び掛けました。